|  |
| --- |
| 高野町GIGAスクール対応教育用リース端末導入事業  仕様書 |

高野町教育委員会

**高野町GIGAスクール対応教育用端末リース導入事業仕様書**

[1．件名 3](#_Toc53579103)

[2．背景・目的 3](#_Toc53579104)

[3．主な業務内容 3](#_Toc53579105)

[4．履行場所 3](#_Toc53579106)

[5．契約期間・納入期限 3](#_Toc53579107)

[6．端末・通信回線の調達数 3](#_Toc53579108)

[7．周辺機器等の調達数 4](#_Toc53579109)

[8．納入先一覧 4](#_Toc53579110)

[9．業務対象範囲 4](#_Toc53579111)

[9-1 調達機器の提供 5](#_Toc53579112)

[9-2 データ通信回線の提供 6](#_Toc53579113)

[9-3 端末補償の提供 7](#_Toc53579114)

[9-4 端末保守の提供 7](#_Toc53579115)

[9-5 端末管理(モバイルデバイス管理ツール)の提供 7](#_Toc53579116)

[9-6 フィルタリングサービスの提供 7](#_Toc53579117)

[9-7 授業支援ソフトの提供 8](#_Toc53579118)

[9-8 運用保守の提供 8](#_Toc53579119)

[9-9 導入研修の提供 9](#_Toc53579120)

[10．環境構築および導入計画 9](#_Toc53579121)

[11．契約・請求・支払い方法 10](#_Toc53579122)

[12.　機密の保持事項 10](#_Toc53579123)

[13．補助金について 11](#_Toc53579124)

[14.　その他 11](#_Toc53579125)

「　詳細仕様　」

# 1．件名

高野町GIGAスクール対応教育用リース端末導入事業仕様書

※高野町教育委員会：以下、「発注者」とする。(製品名を除く)

# 2．背景・目的

高度情報化およびグローバル化の急速な展開に伴い、児童生徒の情報活用力、コミュニケーション能力、思考力、表現力および判断力等の育成が必要となっている。

2020年の学習指導要領改訂においても主体的、対話的で深い学び(アクティブラーニング)の実現とともに、すべての教科での情報活用能力の育成・プログラミング教育の推進が求められている。

これらに対応するため、一斉学習・個別学習・協働学習の各場面にICT機器を取り入れ、ICTの知識技能の定着を図るとともに、一人ひとりの能力や特性に応じた学びを保障し、「学びの個別最適化」や「いつでも、どこでも、学べる」学習環境の改善を行うため、すべての小中学校にiPad端末を導入し、ICTを活用した学習環境を整備することを目的とする。

# 3．主な業務内容

LTE通信等によるインターネット利用が可能なiPad端末(以下「端末」)、充電アダプタ、充電ケーブル(以下「付属品」)、キーボード、ケース(以下「周辺機器」)等の調達、納入、及び利用にあたり必要となるソフトウェアなどの各種設定、保守、研修

LTE通信等のインターネット通信に、必要な認証カード(SIMカード)等の通信機器(以下、「通信回線」)の調達、及びその提供

# 4．履行場所

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ■ | 施設 | 小学校［3校］　中学校［1校］ |

# 5．契約期間・納入期限

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ■ | 契約期間 | 令和3年2月1日　から　令和8年1月31日　［60ケ月］ |
| ■ | 納入期限 | 令和3年2月1日 |

# 6．端末・通信回線の調達数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ■ | 端末 | 132 台　(児童・生徒用) |
| 30 台　(教員用) |
| 3 台　(予備機) |
| ■ | 通信回線 | 165 台 |

※ 仕様上問題がない場合、調達端末分のApple IDは取得を必須としない。

# 7．周辺機器等の調達数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ■ | キーボード (ケース一体型) | 165 台(スタンド機能を有すること。) |

# 8．納入先一覧

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 納入先施設 | 納入先住所  (連絡先電話番号) | 端末台数 | | |
| 教員用 | 児童用 | 予備機 |
| 高野町立高野山小学校 | 〒648-0211和歌山県伊都郡高野町高野山376  (TEL：0736-56-2140) | 12台 | 95台 | 1台 |
| 高野町立高野山中学校 | 〒648-0211和歌山県伊都郡高野町高野山26-2  (TEL：0736-56-2116) | 11台 | 30台 | 1台 |
| 高野町立花坂小学校 | 〒648-0263和歌山県伊都郡高野町花坂652  (TEL：0736-56-4034) | 5台 | 6台 | 1台 |
| 高野町立高野山小学校  富貴分校 | 〒648-0402和歌山県伊都郡高野町東富貴202  (TEL：0736-53-2120) | 2台 | 1台 | - |
| 総端末台数 | | 30台 | 132台 | 3台 |

※「付属品」「周辺機器」についても併せて納入すること。

# 9．業務対象範囲

【　必要な業務は次のとおりであり、詳細については本書の各章を参照すること。　】

|  |  |
| --- | --- |
| 〔章〕 | 〔概要〕 |
| ・9-1 調達機器の提供 | 端末および、必要となる周辺機器の提案 |
| ・9-2 データ通信回線の提供 | 通信に関する、事業者選定、月の通信量、上限越え措置、災害時の対処、通信回線の利用不能・不安定時の対処、データ通信にかかる契約 |
| ・9-3 端末補償の提供 | 端末本体の補償 |
| ・9-4 端末保守の提供 | 端末交換時の対処法 |
| ・9-5 端末管理 (モバイルデバイス管理ツール)の提供 | 端末の監視、制御、紛失時のデバイスのロックなどの端末の一元管理 |
| ・9-6 フィルタリングサービスの提供 | 各種アクセス、サイトブロック、NET投稿などの脅威の防止策 |
| ・9-7 授業支援ソフトの提供 | 授業で効果的に端末を有効活用するソフト |
| ・9-8 運用保守の提供 | 運用保守・支援 |
| ・9-9 導入研修の提供 | 導入前研修(管理者および教員向け) |

# 9-1 調達機器の提供

1. 端末の仕様　「文部科学省のGIGAスクール構想実現標準仕様に準拠したものとする。」

|  |  |
| --- | --- |
| 製品名 | iPad(第７世代以降) |
| 端末 | 最新OS搭載モデル又は容易に最新の iPad OSへのバージョンにアップデート可能なOS搭載モデルであること。 |
| ストレージ | 32GB 以上 |
| 画面 | 10.2　～　12.9 インチ |
| 無線 | IEEE 802.11 a/b/g/n/ac 　以上 |
| 通信 | LTE通信に対応セルラーモデル(本体内蔵) |
| カメラ機能 | インカメラ・アウトカメラ |
| 音声接続端子 | マイク・ヘッドフォン端子×1 以上(マイク・ヘッドフォン端子がコネクタと共用になっている場合は分配アダプタで対応) |
| 外部接続端子 | Lightning コネクタ又は、USB Type-C コネクタ×1以上 |
| バッテリー | 8時間以上 |
| 重さ | 1.5kg 未満(キーボード・保護カバーの重さを含む) |
| 付属品 | 充電アダプタ及び、充電用ケーブル |
| 備考 | 納入時、瑕疵等があった場合は、速やかに無償にて交換すること。 |

1. 周辺機器等の仕様

|  |  |
| --- | --- |
| 製品名 | キーボード一体型ケース(RUGGED COMBO 3) |
| 対応デバイス | iPad |
| 電源 | 不要 |
| 接続方式 | Smart Connector(ケーブル接続・Bluetoothペアリング設定不要) |
| 本体サイズ | 縦×横×高さ(189mm×260mm×23.8mm) |
| キーレイアウト | 日本語配列(JIS規格)(アルファベット・ひらがな併記) |
| キーピッチ | 18mm |
| キーストローク | 1.2mm |
| iosショートカットキー | 1)ホーム　2)画面輝度　3)オンスクリーンキーボード　4)検索　5)Siri　6)スクリーンショット　7)メディアコントロール　8)音量コントロール　9)画面オン/オフ |
| ＭＦＩ認証 | あり　(Apple認定) |
| 重さ | 1.5kg 未満(端末の重さ含む) |

1. ソフトウェア

納品時に設定しておくもの

※本調達に含まれるアプリは、設定および動作確認を行うこと

※フリーソフトについてはインストールのみ

|  |  |
| --- | --- |
|  | ソフトウェア名 |
| 授業支援ソフト | ロイロ製　ロイロノート　ＳＣＨＯＯＬ |
| MDM | Jamf 製　 Jamf Pro |
| フィルタリング | ALSI 製　　InterSafe Gateway Connection 高野町教育委員会向けGIGAスクール特別パック |
| Apple製品 | Apple 教育機関向け各種アプリケーション  （Keynote、Pages、Numbers、iMovie、GarageBand、Clips、） |
| 学習支援ソフト | eライブラリ |
| Office365 | Power Point |
| その他のアプリケーション | 遠隔会議ソフト（Zoom） |

# 9-2 データ通信回線の提供

1. 電気通信事業法第9条に規定することに従う総務大臣の登録を受け、移動通信サービスを提供する電気通信事業を営むもので、移動体通信サービスにかかる無線局を自ら開設運用していること。
2. データ通信 回線は、 1か月あたり 1台に対しデータ通信 量3GB以上とすること。
3. 最低でも3GBまでは、通信速度が制限されないこと。
4. 通信速度が制限されないデータ通信量を超えた場合、データ通信量の通信速度制限の解除は管理者(発注者)権限により追加できるものとし、管理者(発注者)以外で追加できないようにすること。
5. 1ケ月当たりの通信量が超過した場合、低速措置などで通信を確保すること。
6. 屋外でも利用できるようにLTEおよび4Ｇまたは3Ｇ接続できるものとし、日本国内において安定的に利用できること。
7. 災害等、大規模障害にも迅速に対応できるネットワークであること。
8. 発注者施設及び各学校施設内において、利用者に責のない状況において通信回線が、利用不能または不安定であることで、端末の利用に支障が生じる場合は、改善計画の立案や説明を実施すること。
9. 児童生徒の自宅において通信不能または不安定であった場合は、対応方法や対策等を発注者と協議すること。
10. インターネットを使用するために必要なサービスを含めて提供すること。
11. データ通信回線の提供にかかる初期経費、月額料(通信料、ユニバーサル利用料など)について契約に含むこと。

# 9-3 端末補償の提供

1. 通常使用時における材質および製造上の瑕疵に対し、購入日から1年補償を持つものとすること。
2. センドバック方式とし、端末送付から2週間程度で修理または交換すること。
3. 故障・紛失共に、適用回数無制限で無償対応すること。
4. 無償交換条件には、紛失、盗難、自然故障、火災による焼失、水濡れ、その他偶然の事故による全損又は一部の破損も含まれること。
5. 納入端末の同モデルでの代替機の手配が困難となった場合は、同等の仕様を有するモデルにて対応すること。

# 9-4 端末保守の提供

1. 紛失、盗難の場合は、直ちに当該端末及び回線の不正使用を防止するための措置を講じること。
2. 故障・破損等による端末交換時は、授業や学習活動に支障のないように設定を行い、発注者からの故障・破損等の連絡受付から2週以内に指定場所に発送すること。
3. 各月の端末の対応結果件数を集計した月次報告を発注者へ行うこと。

# 9-5 端末管理(モバイルデバイス管理ツール)の提供

|  |  |
| --- | --- |
| 製品名 | Ｊａｍｆ Ｐｒｏ |
| 機能 | 端末の機能制御設定が可能であること。 |
| 端末が利用する App/ Book の配信する機能があること。 |
| 接続先ネットワークの制御が可能であること。 |
| 紛失盗難時のセキュリティー設定(強制ロック、強制ワイプなど)機能があること。 |
| App Storeアプリについては、管理者による強制配布の機能があること。 |
| 管理者が許可した(ホワイトリスト)アプリを端末側でインストールできること。 |
| 管理コンソールからアプリ配信が失敗した場合、アプリ再配信が可能であること。 |
| 管理コンソールからアプリ配信に失敗した端末を確認する機能があること。 |
| Apple School Managerにて提供される機能のうち、MDMと連携することにより実現可能な全ての機能に対応していることこと。  ・アプリやブックを一括購入しユーザーに配布(Volume Purchasing,) ・iOS導入支援プログラム(Device Enrollment Program) |
| 最新iOS(iPad OS)への即日対応を5年以上継続していること。 |
| 過去5年以上iOSメジャーアップデートの即日対応に対応していること。 |
| 5年以上のライセンスを含むこと。 |
| iPad端末の管理を運用している実績があること。 |

# 9-6. フィルタリングサービスの提供

|  |  |
| --- | --- |
| 製品名 | InterSafe Gateway Connection 高野町教育委員会向けGIGAスクール特別パック |
| 機能 | マルチデバイス対応のクラウド型のWebフィルタリングが可能であること。 |
| 各校のWebフィルタリングをクラウドで一括管理可能であること。 |
| 校内、校外、児童・生徒の自宅等、どんな場所であってもフィルタリングが可能であること。 |
| 学校のある曜日のフィルタリングルール設定が可能であること。 |
| 休日については特定の学習コンテンツなど使用可能とするアクセス制限が可能であること。 |
| 標準機能としてWebフィルタリングは、十分な機能を有していること。 |
| 無償サポートとして発注者の運用の聞き取りから初期設定完了までの導入支援を行うこと。　　(例：除外リストなどの収集、更新、検証) |
| フィルタリングに関する疑問、問合せに対応する窓口を設置していること。 |
| HTTPSサイトへのフィルタリングはパス部分を含め可能であること。 |
| フィルタリング精度を向上するためのデータベース(情報)を構築していること。 |
| YouTubeなどの動画サイト全般の閲覧はブロックした状態で、特定の動画のみ指定して規制対象外とすることが可能であること。 |
| 規制対象外としたサービス系のＵＲＬをデータとして抽出可能であること。 |
| アクセスブロックの状況をリアルタイムにモニタリングし不正なアクセス、ファイル検出などに対してはアラートとして管理者へ通知すること。 |
| 管理者は、カテゴリの設定及びブロック状況を確認管理画面で確認できること。 |
| アクセスログのダウンロードが可能であること。 |

# 9-7 授業支援ソフトの提供

|  |  |
| --- | --- |
| 製品名 | ロイロノート　ＳＣＨＯＯＬ |
| 機能 | ライセンス、アカウントは、利用する教員、児童・生徒の分を、取得すること。 |
| 発注者施設及び各学校施設内にサーバを必要としないクラウドサービスであること。 |
| 手書き文字認識機能を含め、利用端末に特別なプログラムのインストールは必要とせず、すべてのコンテンツがブラウザ上で利用可能であること。 |
| 収録コンテンツは毎年、年次更新され、学習指導要領改訂及び、教科書改訂にも対応していること。 |
| 任意の学年、学級、名前のデータ作成、変更、管理が可能であること。 |
| 日本語操作が可能であること。 |
| クラウドストレージ上でのデータの保存、管理が可能であること。 |
| 端末画面の共有が可能であること。(教員、児童生徒) |
| 教材の共有が可能であること。(教員、児童・生徒の間) |
| Webブラウザを使った検索が可能であること。 |
| 教材の編集が可能であること。 |
| 要点をまとめた解説教材を収録していること。 |
| 確認テスト(授業内容の理解度の把握)が可能であること。 |
| 家庭学習サービスを利用可能であること。 |
| メッセージ送信が可能であること。(教員、児童生徒の間) |
| 学習履歴や連絡機能は、遠隔教育利用などの観点より学校向けサービスと家庭学習サービスともに、即時に反映されること。 |
| 学習の指示や、学習履歴の確認が家庭学習サービスも、学校向けサービスと同様に行えること。 |
| 追加費用無く学校から保護者に対して連絡メール配信が可能であること。 |
| 広告が表示されないこと。 |

# 9-8 運用保守の提供

1. 導入した機器・サービスに障害が発生した際の学校からの問い合わせに対して一括して受付可能な窓口を用意すること。
2. 日本語による機器の保守・運用に関する技術支援及び助言を受けられる窓口とすること。
3. サポート対応時間は平日9:00から17:00を基本とすること。
4. 問い合わせに対する原因調査(一時切り分け)を行うこと。
5. 発注者に提供した端末、MDM、フィルタリング、授業支援ソフト、等の操作に関係する問い合わせに対応すること。
6. MDMのアカウント追加、削除、設定変更の操作代行を行うこと。
7. 利用アプリケーション追加/削除、端末の設定変更などの操作代行を行うこと。
8. フィルタリング設定変更の操作代行を行うこと。
9. 年次MDM証明書更新、学年変更に伴うアプリの紐づけ変更の操作代行を行うこと。
10. 発注者・各小中学校の問い合わせに迅速に対応できる体制を整え各小中学校でのトラブル対応は即時に対応すること。
11. 前月対応実績をまとめた月次報告を毎月月末までに発注者指定の送付先へメールにて報告すること。
12. 障害発生時等の連絡を円滑に行うための連絡体制(人員構成、連絡方法、緊急時連絡先等)を明確にすること。

# 9-9 導入研修の提供

導入前に、以下の研修を実施すること。　※各研修については、遠隔会議システムでのオンライン研修でも可能とするが、受注者の負担で遠隔会議システム環境を提供すること。

1. ICT管理者研修 「MDM管理およびフィルタリング研修」
2. 教員研修 「基本操作研修」

# 10．環境構築および導入計画

1. 各設定の内容詳細については、発注者の要望をヒアリングし、協議した上で決定すること。  
   また、構築(設定)はシステム管理者(発注者)の作業負担を極力小さくするよう工夫すること。
2. 本業務の実施体制に教育ICT導入・活用支援等について3年以上の実務経験者を配置すること。  
   また、ICT支援員能力認定試験または「教育情報化コーディネータ」3級試験の合格者であること。
3. 発注者と協議して決定した日までに、導入先の学校等への納入・各種設定・事前の動作確認を行い、納入するすべての端末が利用できる状態にすること。  
   ただし、新型コロナウイルス感染症の影響やGIGAスクール構想実現による全国的なタブレット等の在庫状況を考慮し、期限内の納品が困難であると判断できる十分な理由がある場合、提案時に提出したスケジュールを参考に発注者と受注者が協議し定めること。
4. 発注者と事前に協議の上、納入に関する作業計画書を作成し提出すること。
5. 搬入ルートや作業場所は、事前に学校へ確認すること。
6. 納入する際は、作業時間や作業者の氏名について、事前に当該学校へ通知すること。
7. 納入作業は、発注者の承認を受けて行うこと。
8. 発注者、各小中学校、事業者の役割を明確にすること。
9. 納入先施設の建造物、既存機器、その他の物件に損害を与えた場合は、教育委員会及び当該施設の管理者に報告するとともに、納入業者の負担において、速やかに現状復旧すること。
10. 不要となる梱包材等のごみは持ち帰ること。
11. 導入日からスムーズに活用ができる導入計画を策定すること。
12. 環境構築(設定)が効率的・円滑に行うこと。
13. iPad端末の管理台帳を作成すること。
14. iPad端末1台毎の設定シート(MDMやフィルタリング等システム設定を含む)を作成し、電子データと文書で納入すること。
15. 納入物品の一覧表を作成し、端末等を納入する学校等に納入すること。
16. 環境構築(設定)完了後、実際に動作させて問題がないことを確認し、発注者の承認を得ること。

# 11．契約・請求・支払い方法

(1) 単独事業者との契約とする。

(2) 端末導入契約、通信サービス提供契約は、落札一事業者が締結するものとする。

(3) 端末リース代、LTE回線使用料、端末管理、フィルタリング、授業支援ソフト、端末補償、運用保守は月払いとすること。

(4) 端末の納入に関する初期費用、端末代金、周辺機器(キーボード、保護ケース)は納品払いとし、履行を確認した後に契約業者が請求を行い、発注者は請求書を受理した日から30日以内に支払うものとする。

(6) 納入する際は、作業時間や作業者の氏名について、事前に当該学校へ通知すること。

(7) 納入作業は、発注者の承認を受けて行うこと。

(8) 納入先施設の建造物、既存機器、その他の物件に損害を与えた場合は、発注者及び当該施設の管理者に報告するとともに、納入業者の負担において、速やかに現状復旧すること。

# 12. 機密の保持事項

(1) 受託者は、発注者の許可なく本業務で知り得た情報や資料等について公表をしてはならない。また、第三者に対し情報が漏洩しないよう十分な配慮をすること。

(2) 本契約終了後または解除後においても、守秘義務を負うものとする。

(3) 本事業で新たに作成された成果物の著作権は、発注者に帰属するものとする。

# 13．補助金について

(1) 本事業は、公立学校情報機器整備費補助金の対象となるため、発注者と申請資料などを作成し、文部科学省に共同で申請や実績報告を行うこと。全端末を納品後、事業完了実績報告書を提出し、文部科学省に補助金を請求すること。下記の文部科学省への申請等は予定であり、変更となる場合がある。

(文部科学省への申請予定等)

令和3年1月 補助金共同交付申請(予定)

令和3年2月 補助金交付決定(予定)

令和3 年3月以降 補助金事業完了実績報告(予定)

※なお、補助金は補助金事業完了報告後に、文部科学省から受注者に交付される。

(2) 公立学校情報機器整備費補助金の対象台数は、児童生徒90 台となる予定である。

(3) 公立学校情報機器整備費補助金の詳細については、文部科学省の「GIGA スクール構想の実現について」のホームページで公立学校情報機器整備費補助金要綱などの資料を確認すること。

# 14.　その他

この仕様書の記載事項に疑義が生じた場合は、発注者と協議の上決定する。